（様式第９号）

　　年　　月　　日

　大 阪 府 知 事 　様

所　在　地

名　　　称

代　表　者

新事業展開テイクオフ補助金に係る

補助事業実績報告書

　　　　　年　　月　　日付け大阪府指令　　第　　号をもって交付決定通知があった上記補助事業の実績について、大阪府補助金交付規則第１２条及び新事業展開テイクオフ補助金交付要綱第１１条第１項の規定により下記のとおり報告します。

記

１　補助事業の開始及び完了の日

　　　　　　　　令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日

２　補助事業の実績報告書（別紙１）

３　補助対象経費の支出報告書（別紙２）

別紙１

補助事業の実績報告書

所　在　地

名　　　称

代　表　者

１．実施事業の概要

（１）　事業の目的及び内容

|  |
| --- |
|  |

（２）　事業の経過及び結果

|  |  |
| --- | --- |
| 取組項目 | 内容 |
|  | 　 |
|  |  |
|  |  |
|  | 　 |
|  |  |

（３）　事業実施による成果・効果

|  |
| --- |
|  |

（４）　今後の取組み・課題

|  |
| --- |
|  |

別紙２

　補助対象経費の支出報告書

所　在　地

名　　　称

代　表　者

次頁の注意点（※１～８）を確認し、経費の内訳について記入してください。

（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 経費項目 | (1)補助対象経費（※１） | (2) (1)のうち支払済みの経費（※２） | (3) 支払済経費内訳 (総額が(2)に一致) （※３）（消費税抜金額） | (4) 取組内容（※４） |
|  | （消費税抜金額） | （消費税抜金額） |
| 新事業展開に要する経費 | 機械装置・システム構築費 |  |  |  |  |
| 開発費 |  |  |  |  |
| 専門家経費 |  |  |  |  |
| 外注費 |  |  |  |  |
| 知的財産権等関連経費 |  |  |  |  |
| 広告宣伝・販売促進費 |  |  |  |  |
| 研修費 |  |  |  |  |
| 計 | 　 |  | (C) |  |  |
|  | 　補助金交付申請額（(C)の４分の３以内。上限１００万円）→ | (D) |  |  |

〈注意点〉

※１　「(1) 補助対象経費」には、交付申請した補助対象経費を記入してください。

※２　「(2) (1)のうち支払済みの経費」には、(1)のうち補助事業実施期間内に支出した経費を記入してください。

※３　「(3) 支払済経費内訳」には、(2)の根拠となる個別の経費をすべて記入してください。

※４　「(4) 取組内容」には、事業計画書（別紙１）【補助事業スケジュール】の「取組項目」名を転記し、補助対象経費の使途が分かるように記載してください。

※５　金額には消費税及び地方消費税を含みません。

※６　本補助金以外の補助金を当該経費の一部に充当した場合、その部分は本補助金の対象になりません。

※７　１件あたりの取得価格又は効用の増加価格が50万円以上の財産を取得する場合は、減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年大蔵省令第15号）に定める期間保管する必要があります。

※８　補助対象経費の全額について、支出したことを証する書類を添付してください。（写し可）